

豊橋市老連だより

吉田春秋



第46号

■発行/豊橋市老人クラブ連合会 ■編集・印刷(株)博報社/名古屋市北区稚児宮通1-56 ☎0120-0212-09



グラウンドに咲いた

笑顔の花



表彰式

暑さに負けない
笑顔がキラリ☆

第20回 豊橋市シルバースポーツ中央大会

7月21日に高師緑地で「第20回豊橋市シルバースポーツ中央大会」が開催され、約400名が参加しました。

例年に増して強い日差しが照りつける中での大会となりましたが、選手の皆様は心地よい汗をかきながら、それぞれの競技を楽しんでいました。

結果は以下の通りです。

ブロック総合優勝	大清水ブロック		
ブロック総合準優勝	下地ブロック		
種目別結果	ゲートボール	優勝 準優勝 第3位	高豊校区 福岡校区 西郷校区
	ペタンク	優勝 準優勝 第3位	大村校区 下地校区 高師校区
	グラウンド・ゴルフ	優勝 準優勝 第3位	野依校区 幸校区 牟呂・汐田校区

私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています



活力ある高齢社会の 実現に向けて

豊橋市長 佐原 光一

豊橋市老人クラブ連合会
会員の皆様、明けましてお
めでとございます。

皆様方におかれまして
は、健やかなる新年をお迎
えのこととお慶び申し上げ
ます。

さて、わが国の人口は、平
成 21 年 10 月 1 日現在、1 億
2,751 万人で前年比で
約 18 万人の減少と長期的な
減少過程にあります。他方、
65 歳以上の高齢者人口は過

去最高の 2,901 万人、高
齢化率は 22.7%となつて
います。まさに少子高齢化
社会の真っ只中にあると言
わねばなりません。

本市におきましては現在
人口の 5 人に 1 人が高齢者
ですが、これが 10 年後には
4 人に 1 人という状況にな
ると予測されております。

多くの高齢者は元気で自
立し、地域とのつながりを
持ちながら生活されていま

すが、一方で地域とのつな
がりを持たず、社会から孤
立し、医療や介護が必要な
方も増加しています。この
ような状況の中、高齢者一
人ひとりが、いつまでも健
康で生きがいのある生活を
送るためには、各種団体活
動等を通じた社会参加の促
進を図っていく必要があります。

また、「少子高齢化社会」
は、高齢者が長い人生で修
得した技術、経験、知識を
活かし、大いに活躍できる
し活躍していただくかな
ければならない社会でありま
す。

その実現に向けて、本市

では将来のライフスタイル
や生きがいづくりをどのよ
うに思い描いているのかを
把握するため、シニア層の
方を対象に「アクティブシ
ニア生きがい意識調査」を
実施し、時代のニーズに対
応した高齢者施策を進めて
まいりたいと考えていま
す。

そして、活力ある高齢社
会の実現のためには、高齢
者の活動の中心となる老人
クラブの存在が必要不可欠
であります。老人クラブ
数、会員数ともに減少の一
途をたどっています。本市
では少しでも多くの団塊の
世代の方々に入会していた

だき、この傾向に歯止めを
かけるために、新たな事業
や老人クラブ活動の PR に
積極的に取り組み、老人ク
ラブの活性化を推進してま
いりたいと考えています。

そのためには、老人クラ
ブ連合会会員の皆様のご支
援、ご協力が必要不可欠で
ございますので、どうぞ
よろしくお願い申し上げま
す。

強い絆で

豊橋市老人クラブ連合会
会長 柵木 良行



新年明けましておめでと
うございます。会員の皆様
におかれましてはご健勝に
て新しい年を迎えられたこ
とと拝察申し上げます。日
ごろは市老連の事業にご参
加ご協力いただきまして誠
にありがとうございます。

さて、昨年の夏はこれま
でに例を見ない猛暑であり
ました。熱中症で健康を損
なわれた方もいらつしやっ
たのではないかと心を痛め
ております。また、高齢者

の行方不明者が全国の市町
村で発覚し、無縁社会など
と新聞・テレビ等で報道さ
れ、世の中の不況とも相ま
つて社会的な不安を感じさ
せられました。

そんな世の中でありまし
たが老人クラブは遅くも生
き抜くために生活の中に
「健康ウォーク」を取り入
れようと各クラブに呼びか
けて多くのクラブのご賛同
を頂き実践することができ
ました。この取り組みは今

後も継続していくことが肝
要かと思っております。

また、「ブロック大会」「中
央大会」ともに昨年同様各
種目を行いました。暑いさ
なかでありましたが、選手
の皆さんは元気に頑張つて
くださいました。次年度の
中央大会はもっと気象条件
の良い 11 月にしようかと計
画中でありますので紅葉を
楽しみながらの大会となり
ましょう。

女性部の皆様にご奉仕い
ただいたチャリティバザー
では、昨年度とほぼ同額の
93 万余円収益を上げていた
だきました。会員の皆様
のご協力とご奉仕に感謝申
し上げます。収益金は老人福

社センター等のカラオケ機
器の充実をとのご希望がご
ざいましたので、大部分を
そちらにご寄付させていた
だきました。折に触れて会
員の皆様にもご利用いた
ければ幸いです。

今、老人クラブは会員減
少の危機に直面しておりま
す。次年度に向けて皆さん
で良い知恵を出し合つて
「みんな仲良く、みんな明
るく、みんな元気だ」を合
言葉として強い絆で無縁社
会をふっ飛ばしましょう。

お世話をいただいた役員
の皆様には本当にご苦労さ
までした。厚く感謝を申し
上げます。

趣味の教室発表会 のお知らせ

日程	ブロック	日程	ブロック
2月23日(水)	牟呂	3月17日(木)	八町
2月26日(土)	大清水	3月18日(金)	大岩
3月3日(木)	仁連木	3月18日(金)	高師
3月6日(日)	つつじが丘	3月19日(土)	石巻
3月10日(木)	下地		

※つつじが丘・牟呂・大清水・八町は地域福祉センター
それ以外は老人福祉センターで行われます。

私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています



<金婚>
代表/三浦ご夫妻



<ダイヤモンド婚>
代表/大山ご夫妻

9月2日に第47回豊橋市高齢者福祉大会が開催されました。今年度は会場を豊橋市公会堂へ移し、ダイヤモンド婚136組、金婚264組のご夫妻が式典に出席され、それぞれ結婚の節目をお祝いしました。祝詞の贈呈では、ダイヤモンド婚を迎えられるご夫妻を代表して大山ご夫妻、金婚を代表して三浦ご夫妻に佐原市長より祝詞が贈られました。



第47回 豊橋市高齢者福祉大会



<市長感謝状>
朽名加代子さん

また、老人福祉事業功勞者の顕彰では、22年間市内の特別養護老人ホームでボランティアとして「ガラス絵教室」を開かれている朽名加代子さんに市長感謝状が贈られました。

会場では、「思い出スライド」と題して、60年の歴史の歩みを紹介した後、アトラクションとして香川流舞踊会による舞踊披露が行われ、盛況のうちに幕を閉じました。



アトラクション
香川流舞踊会

『土佐の男』

『郡上夢うた』

『雪国』

第19回 チャリティーバザー

チャリティーバザー開催の10日ほど前から一品寄付のお願いに歩きました。皆さんからいただいた一品寄付はバザー開催の朝、8時30分に文化会館へ持って行きました。準備を済ませ、朝10時開店です。大勢のお客様で賑わい、本当に嬉しかったです。レジを担当された方、市老連役員の方、みんな自分を忘れて一生懸命だったと思います。天気も良く、何となく救われた毎日でした。最終日



までお客様でいっぱいでした。今年はカバンと衣類がとても多かったと思います。



働く皆さんが心を合わせていただき、とても嬉しかったです。ありがとうございました。(女性部長 柳井くに子)



贈呈式の様子

9月1日〜3日に開催しました第19回チャリティーバザーの収益金で、市内老人福祉センター5施設および大清水地域福祉センターの計6施設に、アンプやスピーカーなどのカラオケ機材を寄付しました。1月14日に市老連会長、副会長、女性部長および副部長が市役所を訪問し目録を市長へ渡しました。また、

チャリティーバザー寄付報告 ～6施設にカラオケ機材を寄付～

市長から感謝状を受け取りました。上記センターに設置してありますカラオケ機材を、是非ともご活用ください。チャリティーバザー開催に際しまして、ご協力いただきました皆様には厚く御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。



いただいた感謝状

私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

第33回 高齢者趣味の演芸大会

9月1日、豊橋市民文化会館ホールで高齢者趣味の演芸大会が開催された。福祉センターや市民館等を会場にして活動している趣味の教室から、44組・587人の出演者が、日頃の成果を発表した。演芸の種目は、歌謡曲が17組、民謡・舞踊が各5組、健康体操が4組、民謡3組、詩吟・ダンス・新舞踊及び童謡唱歌が各2組、大正琴・フォークダンスが各1組が出演した。

当日は早朝から大勢の出演者が開館の時間を待って並んだ。予定どおり9時15分から開会式を始め、白井副会長の開会のことば、河合副会長の主催者あいさつ、伊與田長寿介護課長のあいさつに引き続き、第1番の歌謡曲から発表が始まった。



健康体操では若者のような激しい動きの組や、客席のみんなに体操を指導して一緒に体を動かした組もあ

った。出演したどの組も趣向を凝らした演し物で熱演が続ぎ、みんなが輝いた一日だった。



来年も多数参加してください。

(生きがい事業推進部長 若見 康義)

いきいきスポーツニュース 《結果報告》

●第29回 愛知県老人クラブゲートボール大会

9月9日(木) 東郷町愛知池運動公園運動場で開催。豊南チームが3位入賞。



●第12回 高齢者ペタンク大会

10月1日(金) 豊橋市陸上競技場で開催。約180名参加。



順位	優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
チーム名	細谷D	大村B	老津C	老津E	松山	細谷A	大村A	吉田方A

●第34回 高齢者ゲートボール大会

10月26日(火) 豊橋市陸上競技場で開催。約160名参加。

順位	チーム名
優勝	嵩山
準優勝	東赤沢
第3位	福柱、豊南



●第38回 愛知県老人スポーツ大会

10月2日(土) あいち健康の森公園(大府市)で開催。フェザーベース競技では高浜市との混合で準優勝、ポッチャ競技では第5位に入賞。また、ウォークラリー競技では緑色コースで豊橋市Cチームが優勝、桃色コースで豊橋市Bチームが準優勝と好成績を残した。その他クロリティーにも出場。同日、第6回愛知県老人クラブグラウンド・ゴルフ大会も開催され、野依チームが出場した。



●第12回 高齢者グラウンド・ゴルフ大会

11月25日(木) 豊橋球場で開催。約600名参加。(☆は総合優勝)



順位	男子Aブロック	スコア	女子Aブロック	スコア
1位	濱松恒治	33	鈴木三代子	34
2位	神藤敏人	35	戸田久子	38
3位	桐部 朗	35	山村千代子	38

順位	男子Bブロック	スコア	女子Bブロック	スコア
1位	☆脇田孝章	30	☆藤原みつ代	34
2位	朝倉勝造	32	夏目きく子	34
3位	高原真市	34	犬塚愛子	35

第42回 高齢者趣味の作品展

9月1日(水)～3日(金)の3日間に行われ、豊橋市民文化会館展示室において、第42回高齢者趣味の作品展が開催された。



絵画、ぬり絵、ちぎり絵、木版画、絵手紙、写真、短歌、書道、南画、水墨画、墨彩画、手工芸、華道等に269点が出品され、前年度を50点上回った。入場者は771名であった。

今年は、高齢者福祉大会が豊橋市公会堂で開催されたので、開催場所が違ったことになり、大会参加者の作



品展への入場が望めないため、全体の入場者数が減少すると予想された。しかし前年度に比べて、3日間の入場者数はわずか22名減となり、異なる場所での開催による影響はなかったと考えられる。

(広報文化部長 日野 義久)



私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

校区・単位クラブ活動

東田校区

歩け歩け東田(パート2)

親和会 森下 佐六

8月29日、朝から暑い日であった。今日は校区老人クラブのウォーキングの日である。豊橋市美術館前に集合した参加者は、10時に豊橋公園コースと豊川リバーサイドコースに分かれて出発した。美術館博物館横の遊歩道を北へ進むと、藩祖豊城神社前へ、そこを左折すると吉田城跡本丸に入る。櫓は改修のため見えなかった。二の丸橋を渡るとやがて、時計付太陽エネルギー灯が作動している豊橋公園正面入口に至る。そこを南へ進むと国道1号線に出る。公会堂、市庁舎等を右に見ながら西へ進むと、西八町歩道橋に至る。ここは、1号線、23号線、259号線の国道が交差し、分岐する所でもある。歩道橋を渡る頃より元気な話し声は聞こえず、皆無口となり足元を見つめ、黙々と歩いている。

私たちは、豊川左岸を東に向かって歩いた。間もなく豊川は朝倉川とに分岐し、豊川は北に、朝倉川は東に伸びている。段戸山に源を発した豊川は七一軒の旅をへてここに至る。の碑を眺め、私たちもゴールを目指して歩いた。「えらかったのん」「あつかったのん」話す言葉と裏腹に、目標を達成した満足感で、みんなにこに顔であった。



豊川リバーサイドウォーキング

富士見校区

大清水ブロックで初めてパソコン教室開催

ニューレイク連合会 美甘 万治

平成22年度豊橋市老人クラブの目標に、各クラブの会長が毎年長寿介護課に手書きで多くの書類を提出しているのが現状で、書類のパソコン化が豊橋市老連の意向である。

そこで、大清水ブロック長が、今年度よりパソコン教室の開催依頼をしていたところ、教室の開講認可がおりて、私が講師になって勉強会を開催することにしました。

私も55歳頃からパソコンに興味があり、仕事としても使えるようにと努力しました。定年後も毎日パソコンに触っています。歌の作詞・作曲・演奏なども積極的にやっており、生活の一部となっています。

そこで、教室の生徒さんを募集したところ、約20名の方が集まり、市老連のパソコン・個人用を持参してもらい、勉強会ができる体制になりました。

芦原校区

協力し合っの清掃、将棋・囲碁等の活動

松井町みどり会 白井 嘉夫

松井町みどり会のグループ活動と言えば、松井町公園の清掃で、月に一度第二土曜日に午前10時からです。始めて7〜8年くらいになり、当時は7〜8人くらいのご協力で行われていたが今では15人前後で、多い時には20名以上の参加があり、私自身は人に迷惑を掛けながらも、私なりに一生懸命やらせてもらっています。各自それぞれ真剣そのもの、1時間30分くらいで終了し、その後お茶を

飲みながら雑談し、楽しくうに話をしていて気持ちの良いものです。10分程度で解散し家路につきます。もう一つの輪と言えば、2年前に投稿しました将棋・囲碁の集いを松井町神社にある集会所で和気あいあいと続けており、子どもたちの出席が無いので少々淋しい気持ちでおりますが、7〜8人くらいで今では婦人部の方でオセロをやる方もおり、お茶を飲みながら雑談をし、年間6回く

守下の信号を右折し、船町の信号を右折すると左方に湊町神明社がある。ここには薬嶋辨天様も奉祀されている。隣接する公園内に、豊橋空襲犠牲者の碑も建立



らひ開催し、時には都合により4〜5人の時もありますが、自身のポケ防止にとっても良いと思ひ喜んで参加させてもらっています。これからは清掃そして将棋・囲碁に多くの方が参加してもらえればとても嬉しく思ひ今日この頃です。

私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

校区・単位クラブ活動

岩田校区

赤岩寺を訪ねて

岩田団地老人クラブ泉会
(シニアサイクリングクラブ岩田)

村井 義弘

11月の当会例会は「紅葉の赤岩寺を訪ねる」。元気な会員19名が参加した。

黄色のイチヨウ、紅色のモミジなどが常緑樹の間から輝いていた。赤門の石段で記念写真を撮ってから、展望台が改修されたと聞いたため、天候も良いので、皆で行くこととした。

途中の上り坂では「会名をサイクリングからハイキングへ改めるようだね」等の声が出るほど、脚力が求



展望台からの豊橋市内の眺め

は、遠くは三河湾、蔵王山や三ヶ根山が見え、豊橋市中心部が良く見え、真下には私たちの住む岩田が広がっていた。昔、遠足などで来て以来の体験で、若く、元気があった頃を思い出し、活力を取り戻すことができた。

白井邦男講師より、この地域の区画整理事業が早期に展開整備されたお陰で、私たちが今その恩恵を受けていること、赤岩寺には鎌倉時代作、木造愛染明王坐像が国の重要文化財として指定され、寺宝展の際公開



シニアサイクリングクラブ岩田 11月例会 (赤岩寺で)

されるので見るといい、とお話があった。皆で食べた展望台でのおにぎりは格別おいしく、すばらしい秋の一日を存分に楽しんだ。

内山川ゲンジホタル乱舞鑑賞 《シニアサイクリングクラブ》

岩田校区

豊岡老人クラブ若竹会
会長 広瀬 久雄

豊岡老人クラブ「若竹会」は、22年4月、52名で再スタートした。岩田老連から再三の働きかけもあって、6番目の老人クラブとして仲間入りした。

4月の岩田老連行事「お花見」は雨のため中止され、今回のホタル狩りが初参加の行事であった。駒止め橋に集合した岩田老連サイクリングクラブ員は26名。午後7時の集合時刻はまだ若

干明るく、諸施設に記されたホタルの解説を読んだり、水車小屋を見学しているうちに、いつの間にか暗くなり、やがて川に沿って上流に向かうと、川底の茂みから、ちらほらと光を放つのが見えはじめた。参加者たちは、子どもの頃ホタルを見ての感動を再現できたのであった。

午後8時を過ぎるとホタルたちは川面からかなり離

れたところまで舞い上がり、皆で歓声を上げた。いつの間にか、子ども連れの家族たちも加わり、内山川清流で自然に発生するホタルの里近くに住んでいることの誇りと幸せを味わい合ったのであった。最後に夜光反射板の効果を実験していただき、お互いの交通安全を再確認して、内山川ホタル狩り鑑賞会を終了した。

7月は夏の交通安全旬間中に会員が手分けして校区内交差点で岩田小児童下校時に見守り、声掛けを行うこととしている。



ホタル生育の説明を読む参加者たち

岩田校区

秋空の下、自転車乗りの基本を学ぶ

北岩田一区老人クラブふたば会
(シニアサイクリングクラブ岩田 会長)

阿部 純一

岩田老連では9月14日、秋空のさわやかな風のもと、岩田運動公園野球場前で約50名が自転車安全運転講習を受けた。

星野仁連木ブロック長の開催趣旨説明、白井岩田老連会長挨拶、豊橋警察署交通課白井警部補ならびに指導スタッフ警察署員、市安

全生活課員の紹介があったから、早速説明と実技指導が行われた。分かりやすく柔らかい話しぶりで、和気あいあいのうちに学んだ。その後、一人ひとりが設定



されたコースを進み、注意事項を復習した。シニアサイクリングクラブ岩田会員

も多数参加したが、会員の高齢化が進み多発する市内事故を聞くにつけ、誠に時宜を得た講習であった。交差点で止まり、右左右と見、後ろを見て安全を確認してから進む、荷物をハンドルにぶらさげて乗ることの危険性など、非常にためになったと話合った。

最後に高橋高齢者交通安全指導員から市内交通事故の情勢や、会員の日頃の安全行動の要請があり講習会を終了した。

10月のシニアサイクリングクラブ岩田の行事は、秋の茸毛湿原探訪を予定している。参加者全員反射タスキをかけて参加いただくようにしたい。



橋でホタル鑑賞する会員たち



手のひらのホタル

校区・単位クラブ活動

岩田校区

中岩田長寿会の活動紹介

中岩田長寿会
会長 石川 守

中岩田三町は、街の発展も一段落し、落ち着いた住宅街となった現在ですが、一方ではボランティア精神も薄れ、「コミュニティづくり」への熱意も足踏み状態と言えましょう。

こつした地域における老人クラブの活動も、新たなステージに向かうことが求められているのではないのでしょうか。クラブの活性化

には若手会員の積極的な参加と、活動の内容や進め方についても見直すことが必要だと考えています。

会員同士としての心の絆づくりと、健康づくりの取り組みは活動の重要な柱です。

そこで私たちは、今年度の活動は、それらに重点的に取り組むこととし、「健康づくり」の講座を3回開催、9月は「平時にやって

おくべきこと」をテーマに防災講座を開催。

10月の定例会はウォーキングの奨励を目的とし、



東部東山線バス利用記念
中岩田長寿会会員有志

自家用車を使わずに、少し足を伸ばしたウォーキングを計画し、我が住域が主要路線となっている東部東山線を利用して「コミュニティバスに乗って岩屋緑地へ行く」と会員に呼びかけ実施し、参加者から好評でした。



岩屋緑地のウォーキング
保育園児と出会う

整備された園地の散策と、途中出会った保育園児たちとの交歓も楽しい思い出となりました。帰途地下資源館を見学。「桜の季節に再度訪れよう」との声が

聞かれました。

11月の定例会は岩田運動公園をもっと活用しよう

磯辺校区

草間町椿会と活動

草間町椿会 杉山 徳八

草間町椿会は昭和38年に結成されています。会員数は51人でした。今日まで47年間の歴史があります。今は草間町が2つの自治会(草間町と草間東)に分かれています。老人クラブは分割されず草間町椿会として続けてきました。

当時の老人クラブは高齢者にとって魅力的な組織であったように感じられました。会員数も昭和52年には87人になり、62年まで11年間80人台が続いていました。毎月草間公民館に集い、

女性会員が料理を作り、炊き立てのご飯で会食したようです。私が入会した平成18年には、会員は数の上では52人となっていました。活動会員は38人でした。その年の入会者は4人で、そのうち2人はまもなく退会しています。現在の会員数は女10人男30人計40人です。

椿会の行事は年6回の定例会および定時総会があります。定例会、定時総会には終了後は懇親会(ビール・酒・弁当)、カラオケとなります。4月には桜の

咲く近くの公園で花見をします。年2回、例会の前に講座を行います。最近の演題は6月「東南海地震と家庭での対策」、10月「池田輝政と吉田城」でした。旅

行は年2回、春と秋に行います。清掃活動は年3回行います(町内の春日神社と草間公民館)。クラブ活動はカラオケを毎月開催しています。

近頃は無縁社会(NHK特集番組)などと言われ近隣のお付き合いは薄くなりましたが、今こそ老人クラブの出番と思います。



西浦温泉
一泊旅行



日間賀島
一泊旅行



講座「東南海地震
と家庭での対策」



草間公園の花見



カラオケクラブ



カラオケ風景

私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

校区・単位クラブ活動

松山校区

ちよっぴり豪華な南伊豆の旅

大黒町寿会 金田 好正

10月20・21日に松

山校区老人クラブ連
合会の秋の親睦旅行
を、ツーリスト・ト
ップジャパン30周年
特別企画で人気ナン
バー1という南伊豆

下加茂温泉の竹林に囲まれ
た静かな田舎風の名旅館
「花のおもてなし南楽」に
泊まり、伊豆半島の先端ア
イアイ岬・南伊豆アロエセ
ンター・伊豆シャボテン公
園等々を今回はちよっぴり
豪華な2日間の旅で満喫し
てきました。

天候は、あいにく秋晴れ



参加者全員で伊豆シャボテン公園での記念写真

の下での快適さには恵まれ
ませんでした。バスの下
味しい料理に舌鼓を打ち、
話も弾み、時の経つのも忘
れて過ごすごうが、最
後には全員が輪になって踊
りだす雰囲気となり、男衆
は張り切って歌も飛びだ
し、参加者全員が和気あい
あいとホテルでの一夜を過
ごし、旅の思い出を作るこ
とができました。

そして、全員が事故によ
る怪我もなく無事に豊橋に
到着し、お土産をたくさん
持って家族の待つ家路に着
くことができました。めで
たし!! めでたし!!

ホテルでの宴会時、みんなで輪になっての踊り風景と、男衆の踊りに合わせた歌の披露



ホテルでの宴会時、みんなで輪になっての踊り風景と、男衆の踊りに合わせた歌の披露



ホテルでの宴会時、みんなで輪になっての踊り風景と、男衆の踊りに合わせた歌の披露

新川校区

新川書道会 経過報告

第二向山楽寿会 野口八重子

平成21
年5月に
発足して
から1年
半になり
ます。会
員数20
名、月2
回(校区
市民館の
行事など
で月一回
の場合も
あります)、午後1時半か
ら3時まで新川校区市民館
で実施されています。



文化活動を始めるには礼



書道講師の小川幸男氏

講師の方が、会員みんな
の前で手本を書いてくださ
っています。

昨年、新川
校区市民館ま
つりに会員の
みなさん全員
が作品を出しました。私も
生まれて初めての出品参加
で感激ひとしおでした。

これからも続けて研修に
励みたいと思っています。



会員随想

「柿の里」号発車

西郷校区 平野長寿会
富安 貞夫

石巻中学校区は豊橋の北
海道と言われており、昭和
30年の市町村合併で豊橋
市となって以来半世紀以上
過ぎましたが、変わったこ
とは井戸が水道になったこ
と、電話が全戸に引けたこ
とくらいで、あまり変わっ
たことはありません。

交通の便も悪いので時流

に乗りマイカーが増えまし
た。これは仕事用に購入し
たもので、老人の足とはな
っていません。高齢者にな
れば免許証は返上しなさい
。車には自分の運転では
乗らないと言われます。

学校区諸団体から委員の選
出をして、石巻下條地域交
通推進委員会を立ち上げ発
足しました。平成21年7月
のことでした。

それら何とかがしよつと市
議会議員の指導を受け、中

路線の詳細、停留所の位
置等につきましては、各町
自治会長宅および老人クラ
ブ会長宅にあります。地域
の足、自分の足として「柿
の里」バスのご利用をお待
ちしております。



路線の詳細、停留所の位置等につきましては、各町自治会長宅および老人クラブ会長宅にあります。

カラオケを歌って

玉川校区 森遊会
牧野 昭三

カレンダーを見ると月の
半分くらいの日に印がつい
ている。老人クラブのグラ
ウンドゴルフとカラオケの
予定日だ。もちろん健康だ
から参加できるのだが。

そろそろ現役をリタイ
アしようと考えていた
頃、町内の知人より町の役
を引き受けてくれとのこと
と。「渡りに船」と引き受
けた。以後十有五年、何か
と町の行事のお手伝いをし

町内・校区に多くの友人
知人を得た。今日私が月の
半分友と楽しむことができ
るのも、町内の知人よりの
誘いがあったればこそと深
く感謝している。

でもさほど抵抗なく入って
ゆけた。演歌中心に選曲し
て練習している。私は聴い
てくださる皆様が心地よく
受け止めてくだされば一番
だと自分で納得している。

杉良太郎の歌に、
「頭の洗濯生さがい
何か一つの趣味持って
せいぜい長生きしなはれや
ばけたらあかん」
という歌詞がある。今の
老人クラブの活動にピツタ
りだ!!

まだ現役の頃、会社の慰
安旅行でカラオケは歌った
ものだ。だから老人クラブ

目標があれば生きがい
になり、努力することが楽し
くなると思います。

紀行 '10・8白馬岳

玉川校区 東森岡悠友会
河合 功恭

朝日に輝く白馬三山が眩しい。毎度の事ながら胸の高鳴りを感じバスで猿倉へ。林道を歩き、石のゴロつく灌木帯を過ぎると白馬尻である。いよいよメインルートの大雪渓、上部はガスが被い、不安がよぎるが歩くとアイゼンが効いて快適である。さすがに雪上、里の猛暑は忘れる。

1時間登ると同行のYさんが遅れ「足が上がらない」と言う。大休止はやばい、立休みを小刻みして葱平に辿り着く。この辺りから白馬岳が誇る花畑の連続で、シナノキンバイ等の群落が我々に気合いを入れてくれる。高山植物の美しさを堪能し2,553メートル地点。北陸からの夫婦と花談義で盛り上がる。少し登ると稜線と宿舎が見え、左右のハクサンイチゲの群落が白花を一斉に靡かせ大歓迎。宿舎に入る。

夕食時、客の食欲に目を見張る。食べなければ馬力は出ない事を実感。翌朝の予報で午後から天候悪化と聞いて朝日岳への縦走は断念、蓮華温泉に下ることにした。本峰に相前後して登頂した女性が大は

しゃぎ、「恋人に会えたね」と私、「念願が叶ったね」とYさん、互いに笑顔で握手。三国峠後の尾根からの白馬岳、遥かに靉、立山が眺められ気分爽快。小蓮華山を越えしばらくして振り向くと、景色はテレビドラマのファーストシーン「題名は?」。足元にコマクサ、その先に昨日登った大雪渓、前方に白馬大池、まさに夏山のプロムナードである。蓮華温泉まで一気に下る。着くとポツポツと雨、バス停で本降りとなった。「予報通りだ」と言って笑顔でザックを降ろす。



大雪渓の登り



白馬岳(三国峠後の尾根より見る)

これからの時間

牟呂・汐田校区
大西長寿会
河合 保

5年前定年を迎え、第2の人生のスタートとしてやりたいことが10コほどありました。この間、町内のお役を務め、忙しく過ごしながら10コのうち3つを現在実行しています。卓球、水彩画、家庭菜園です。



とおしゃべりするのを楽しみます。次に水彩画。教室に入り今年で4年目。デッサンしている時は夢中ですが色塗りして出来上がった作品を眺め、出来栄の悪いときはあきらめずに展覧会に向けてがんばっています。

最後に家庭菜園。我が家の裏のわずかな空き地に植栽しています。八朔、ゆず、花梨などの樹木。都忘れ、オタマキ、クリスマスローズなどの草花。花は咲き始

めが本当にきれいです。また、夏と冬の野菜を植え、採りたての野菜を食べる時はうれしいですね! しかし、雑草がたくさん生えて、草取りが追いつかない時はストレスが溜まります。定年後、毎日の生活でこのようなことができることは大変幸せです。これからもゆとりある時間をさらに続けていきたいと思っています。

しかし私は、最近困ったことに「めまい」や「不整脈」に悩まされています。これからは何事も「健康第一」。『身体』をいたわりながら「ぼちぼち」やっていきたいと思っています。

戦争の記憶を
忘れない

杉山校区 明日望会
鈴木 順子

被爆65年目の今年8月、広島、長崎のドキュメントをテレビで放映、吉永小百合さん朗読の原爆詩を聞き、新たな涙を禁じ得なかった。

農家に生まれ4人姉妹の末っ子として育った私は折りに触れ、姉たちから当時の話を聞いた。次女の姉は学徒動員先の豊川海軍工廠で多くの友を失い、命からがら歩いて深夜家にたどり

着いたという。田んぼで父の農作業を手伝っていた長姉と三女の頭上をB29が飛来し慌てて牛車の下に隠れ難を逃れ、生きた心地もしなかった事。

4歳だった私にも鮮明に覚えている事がある。外に灯りが漏れないよう、電球に黒い布を被せ空襲警報と同時に近くの防空壕に

行くのが飼いの猫のミケだった。当時は食べる物も乏しくおかげで質素な生活にも慣れた。多くの命の犠牲の上に今の平和があり、今でも多くの人が心に深い傷を残している。

戦争の記憶が薄れ、また戦争を知らない人たちの多い昨今、いじめ、虐待、親殺し、子殺し、凶悪な犯罪事件が紙面を賑わし、身勝手な人が増えたことを物語り、何が起きてもおかしくない時代になった。

「死んだ人間は忘れられることで二度死ぬ」と以前何かで読んだことがある。健康で過ごせる事に感謝し、戦争の悲劇を二度と繰り返さないで、いつまでも戦争のない国を切に願ひ、悲惨な記憶を忘れないようにしたい。



私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

亀と私

二川南校区
大岩町南丘寿会
中川 稔

山あり川あり田畑あり、夏が近づけば、牛蛙が鳴き蚊も出る蛇も出る。秋になれば、こおろぎが鳴き鈴虫も鳴く。田園豊かな当地に住みついて27年になる。

また、我家の勝手口近くの土地を地主さんに借りて家庭菜園を始めてから、これもまた27年になる。

数年前からこの菜園に必ずやって来る珍客がいる。それは「石亀」である。

梅田川から這い上がり、道路を横切り、さらに30メートルほど歩いて我家の菜園で産卵して帰っていく。驚異的なエネルギーの持ち

主である。
6月5日、今年も例年のようにやって来て産卵していた。温かくて柔らかい8個の卵を地中から掘り出し

てプランターに移し、外敵から守るためネットを被せた。
78日目の8月22日に3匹、2日後に1匹、合計4



匹が孵った。梅田川に放そうと思っただけ、孫の猛烈な反対に遭い、しばらく観察しながら飼うことになった。
凶鑑で調べると、未知の知識が次々と入ってくる。例えば、雌雄の見分け方、いずれ分からなくなる臍とその場所・年齢の確認の仕方・鼻の頭には卵を破るためのハンマーがある。さらに亀の寿命は種類にもよるが、50年以上は生きるようである。このまま飼育すれば、私から子どもへ、子どもから孫へ、孫からひ孫へと飼育人が代わることになる。浦島太郎の話を思い出

す。
竜宮城の夢を見ながら、4匹の亀と私の物語は今始まったばかりである。

故妻への気持ち

八町校区
旭町第一寿会
中村 恒道

私が最初に妻に会ったのはある知人の紹介でした。昭和38年10月の秋でした。それからほとんど拍子で話が進み、翌年2月の冬に結婚しました。妻は小学校の先生をしていました。私は市内の洋菓子店に勤めていました。

うれしかったです。
長男は大学に入り卒業しました。二男は高校だけで卒業しました。
これから2人で人生を楽しもうとした時、突然妻は56歳で「くも膜下出血」で倒れ、2週間意識がなくなつたのですが、神様の導きで意識が快復しましたが左半身が不自由になってしまいました。だが、知り合いをはじめ私も一生懸命妻の介護をしました。妻も前向きでがんばっていました。が、とても元気でいた。だが今年の4月18日、2日間病んで肺炎で亡くなりました。享年76歳でした。

後に長男、一男と2人の子どもにめぐまれました。妻の実家は西尾市の郊外のお百姓さんでした。妻は非常にまじめで人一倍優しい心を持った人でした。私も

私も今は少し淋しい気持ちでいっぱいです。

愛は愛を呼ぶ

飯村校区 第二飯寿会
西川 文子

故松原泰道先生の数ある著書には、度々「島秋人」のことが書かれています。

彼は昭和34年当時25歳。新潟県下の農家に押し入って主婦を殺害。2千円を奪

って捕まり、死刑の判決を受け、33歳で処刑されました。彼は獄中で讚美歌を覚え、改心して洗礼を受け、

自分が殺めた主婦への懺悔の気持ちを死をもって謝罪する日まで、1日1日を愛しみつつ歌に詠み続け、島秋人〴〵のペンネームで毎日歌壇に秀作として度々入選。「獄窓の歌人」と呼ばれ、減刑嘆願が起る程、胸を強く打つものでした。

「手のひらの小さき虫がくすぐりて死刑囚われに愛を悟らしむ…つい殺すに忍びず手を開けた。ふっとな愛は愛を呼ぶ」という言葉が口をついて出た。人の命を

奪った私に小さな虫が愛を説いてくれた」
これを読み私は涙にむせびました。

彼の最後の辞世の歌「この澄めるころ在るとは識らず来て死刑の明日に迫る夜温し」には人間としての真の幸いにたどり着いた姿に私は深く頭が下がりました。

人間は何らかの罪を背負って生きています。松原泰道先生も「自ら善人だと断言する人よりも悪や罪の非

を悔い、さんげした人が真の善人と敬いたい。人は病の器”。自分で気づかずとも何か病素をもっている。強健さを誇る人よりも難病に耐える人に共感を覚える」と言っておられます。私も身体のおちこちに支障が出てつい愚痴の毎日。もつたいないことです。

「愛は愛を呼ぶ」。愛により生かされていると自覚し「澄んだ心」に近づきたいです。

社会貢献

東町は年、春・夏・秋と、3回、葦毛湿原の清掃をします。

多米に来た頃は、子どもとよく登りました。道路もきれいに草刈をして整備されていました。役所の人たちが花を植えたりしているのかと思いました。

あれから15、6年経って私も老人会に入り役員になりました。草刈、古多米の清掃をするようになりまして。1人で一生懸命歩く人

「葦毛湿原の清掃」

多米校区 第一和来会
柴田七海子

とか、家族で話しながら下ってくる人とか、2人で手をつないで登っていく人、立ち止まり話をする人。いろんな人が通ります。そのたびに「ありがとう、ごころうさん」と言ってくれます。

今年は4年目になります。これからも、もっとも「ありがとう」の言葉をもらえるように、いい汗をかくように頑張りたいと思います。

会員文芸



俳句

■八町校区 旭町第一寿会
夕やみにスズメガ群で飛で行く

■松山校区 東松山町睦クラブ
万緑や城址を巡る車椅子

■向山校区 紅葉会
菊の香に長らふ命惜しみけり

■松山校区 前田南町第一長寿会
一徹の木地師のろくろ秋の風

■杉山校区 みその俳句会
値上げせし煙草の切れし秋の夜

喜寿なるも衰へ見せぬ菊作り

大麻寺の抹茶の香り萩の風

銀山の霊気身に沁む秋暑かな

道しるべ包みて萩のたわわなり

墨すりて和紙へ残さむ萩一枝

■老津校区 老津俳句会
別れ道秋の氣配の肩にあり

手につゝむ葛湯のぬくみ一人の夜

潮騒や野菊みだるる岬かな

落葉ふむ音身にそひて山に入る

よるべなき川面に一葉傷もみじ

あの人に子にもと葱を作りけり

氣ばかりがあせる渋滞日の短か

国画の関り厳し冬の風

■大清水校区
大清水町老人クラブ虹の会

剣士の声洩れ来講堂輝しぐれ

人生航路をしつかり舵取れ

■豊校区 西岩田親睦クラブ
「誘われて盆踊デビュー」

踊る輪に添ひてかざして拍子とり

まろき背伸ばし子等につづけり

■飯村校区 第一飯寿会
今夏で母旅立ちて五十年

父は車で追いついてきたらう

■東田校区 和友会
空蟬を枝に残して蟬絶ゆる

風そつと吹き夏も終りぬ

■松山校区 東松山町睦クラブ
「終戦記念日」

繁り合う桜木立を借景に

平和の塔は夕日を返し

■牟呂・汐田校区 坂津松寿会
登り来て涸沢カールの山小屋に

飽かず眺むる満天の星

■老津校区 老津喜楽会短歌教室
葱なくてこの味はなし夕の膳

湯気立つ鍋に母得意顔

縁側に射す陽の深くうたたねの

秋のおとずれ身にしみつつ

老いてなお野菜作りの楽しきよ

■飯村校区 第一飯寿会
それだけの縛りが解ける夕暮れよ

老いの一日静かに終る

■東田校区 和友会
空蟬を枝に残して蟬絶ゆる

風そつと吹き夏も終りぬ

■松山校区 東松山町睦クラブ
「終戦記念日」

繁り合う桜木立を借景に

平和の塔は夕日を返し

■牟呂・汐田校区 坂津松寿会
登り来て涸沢カールの山小屋に

飽かず眺むる満天の星

■老津校区 老津喜楽会短歌教室
葱なくてこの味はなし夕の膳

湯気立つ鍋に母得意顔

縁側に射す陽の深くうたたねの

秋のおとずれ身にしみつつ

老いてなお野菜作りの楽しきよ

■八町校区 旭第一寿会
大相撲野球賭博に押しだされ!!

中村 恒道

■豊校区 西岩田親睦クラブ
鈴虫を貰ひて小さき家族とす

■杉山校区 明日望会川柳会
帰省子の土産は何時も同じ物

正調も乱調もある虫の声

傘寿なお生きがいとする趣味数多

ゆうパックチルドで届くくらんぼ

■多米校区 第一和来会
「会長一人言」

任務忘れ女房と二人のみたいな

足どりも帰りは軽いホールインワン

週一のまちどうしいなカラオケが

主婦やめてコタツでゴロゴロしたい

おこらない腹をたてないえびす顔

年かさね体は重く口かるく



短歌

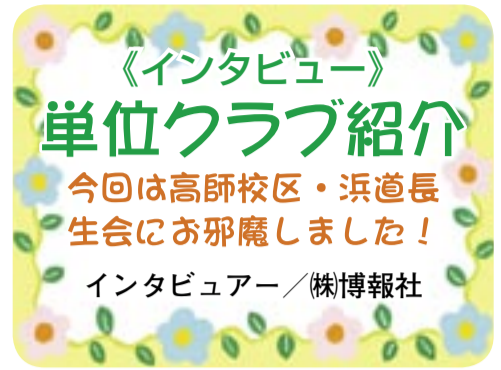


私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています



シルバースポーツ大会(高師ブロック大会) 緑地公園へ集合

友愛の精神を基本に会員同士の交流を深めながら、福祉向上、地域社会への貢献など様々な活動を展開している浜道長生会。「親切・健康・感謝の心・交通事故防止」を活動理念に掲げ、49名の仲間が集います。



《インタビュー》
単位クラブ紹介
今回は高師校区・浜道長生会にお邪魔しました！
インタビュアー／(株)博報社

◎定例会
毎月月中旬(5・8・10・12月を除く)に浜道公民館で行われる定例会では、始めに『私達の心がけ』(①親切で人から愛されるようになりましょう②健康な体づくりにつとめましょう③何事も有り難いと感謝の心を持ちましょう④交

通事故に気をつけましょう)を全員で斉唱、続いて連絡事項が伝達された後、昼食を食べてビンゴゲームやカラオケを楽しみます。定例会のない8月には映画会を開催。小津安二郎監督の『東京物語』など懐かしい作品が上映され、参加者の郷愁を誘っています。

◎社会活動
町内2カ所の公園清掃を毎月行い、その他、逆戈神社境内、浜道町共同墓地の除草と清掃を適宜実施しています。また、友愛活動の一環として、独り暮らしの高齢者および高齢者夫妻の世帯を対象にした『一声運動』や、寝たきりの高齢者宅へ年3回、慰問品を持参し訪問する『友愛訪問』を行っています。プライベートを重んじながら、適切な助言や援助を行うように配慮しています。

◎レクリエーション活動
年2回、5月に春の慰安小旅行、12月に忘年会を兼ねた旅行に出かけます。共に近郊で日帰りのため参加しやすい、会員から好評を得ています。また秋には校区全体の一泊旅行があり、クラブの垣根を越え、校区全体の親睦が図られています。

◎仲間が集い、楽しむことが健康づくりにつながっています。
1番！
多彩な事業の展開で順風満帆に見える浜道長生会ですが『会員の高齢化』は例外なく押し寄せています。宮崎会長は『組織の維持運営』を懸念し、新しい仲間づくりを今後の課題に挙げています。そこで入会を呼びかけるチラシを作成、「老人クラブに入会すると拘束される」というイメージを払拭すべく『自由なクラブ』であることを強調しています。

◎レクリエーション活動
年2回、5月に春の慰安小旅行、12月に忘年会を兼ねた旅行に出かけます。共に近郊で日帰りのため参加しやすい、会員から好評を得ています。また秋には校区全体の一泊旅行があり、クラブの垣根を越え、校区全体の親睦が図られています。

◎社会活動
町内2カ所の公園清掃を毎月行い、その他、逆戈神社境内、浜道町共同墓地の除草と清掃を適宜実施しています。また、友愛活動の一環として、独り暮らしの高齢者および高齢者夫妻の世帯を対象にした『一声運動』や、寝たきりの高齢者宅へ年3回、慰問品を持参し訪問する『友愛訪問』を行っています。プライベートを重んじながら、適切な助言や援助を行うように配慮しています。

◎レクリエーション活動
年2回、5月に春の慰安小旅行、12月に忘年会を兼ねた旅行に出かけます。共に近郊で日帰りのため参加しやすい、会員から好評を得ています。また秋には校区全体の一泊旅行があり、クラブの垣根を越え、校区全体の親睦が図られています。

◎仲間が集い、楽しむことが健康づくりにつながっています。
1番！
多彩な事業の展開で順風満帆に見える浜道長生会ですが『会員の高齢化』は例外なく押し寄せています。宮崎会長は『組織の維持運営』を懸念し、新しい仲間づくりを今後の課題に挙げています。そこで入会を呼びかけるチラシを作成、「老人クラブに入会すると拘束される」というイメージを払拭すべく『自由なクラブ』であることを強調しています。



浜道長生会メンバー (親睦食事会へ出発)

「仲間が集い、ワイワイガヤガヤ仲良く、楽しめることが何より大切。気軽にクラブの門を叩いてほしいですね」(宮崎祥会長)。
クラブを発展させる原動力は何と言っても『会員の笑顔』。楽しいひとときとそれを分かち合う仲間が、ここにあります。

◎締め切り/5月末日
◎投稿先/豊橋市老人クラブ連合会事務局
(豊橋市今橋町1番地・豊橋市役所長寿介護課内)
☎51・2337

◎校区活動、単位クラブ活動、俳句、短歌、川柳、随想、写真やイラストなどの投稿を募集します。
◎原稿用紙600字。俳句・短歌・川柳については各1点ずつ、写真はきれいなものをお願いします。
◎必ず、校区名・単位クラブ名・氏名を明記してください。

◎紙面の都合上、やむなくカット・見送る場合があります。
◎原稿用紙600字。俳句・短歌・川柳については各1点ずつ、写真はきれいなものをお願いします。
◎必ず、校区名・単位クラブ名・氏名を明記してください。

◎紙面の都合上、やむなくカット・見送る場合があります。
◎原稿用紙600字。俳句・短歌・川柳については各1点ずつ、写真はきれいなものをお願いします。
◎必ず、校区名・単位クラブ名・氏名を明記してください。

編集後記



この度「吉田春秋」の発刊にあたりまして、広告掲載のご協力を賜り誠にありがとうございました。
本紙は、会員が生きがい・健康・教養を高めながら交流の輪が広がるよう願って刊行いたしております。
今後とも何とぞ末長きご厚誼、ご支援をお願いいたします。
豊橋市老人クラブ連合会

私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています